

第4回歴史シンポジウム 「おどろくべき！九州の縄文文化」

日時：10月26日(日) 13:00～16:30 入場は**無料**です

場所：高城生涯学習センター (駐車料金無料)

都城市では、高城町細井（ほそい）地区遺跡群における大規模集落をはじめとし、数多くの縄文時代の遺跡が調査されています。なかでも、山之口町王子山（おおじやま）遺跡より国内最古級の食用植物が発見されたことは記憶に新しい。

シンポジウムでは、九州の縄文文化の紹介と、驚くべき成果が得られている佐賀県の東名（ひがしみょう）遺跡についての特別講演を実施し、併せて、都城盆地の縄文文化についても報告します。

講師及びシンポジウム登壇者

- 水ノ江和同（みずのえ かずとも）氏 文化庁調査官 : 講演（九州の縄文文化）
- 西田 巖（にしだ いわお）氏 佐賀市教育委員会 : 講演（佐賀県の東名遺跡）
- 近沢 恒典（ちかざわ こうすけ） 都城市教育委員会 : 報告（都城盆地の縄文文化）
- 栗畑 光博（くわはた みつひろ） 都城市教育委員会 : コーディネーター

●講演会当日に限り、東名遺跡の出土品を展示します

佐賀県東名遺跡では、通常腐って残らない有機物の資料が多数出土。まさに、7,000年前のタイムカプセルといえます。現在、文化庁外が主催している「日本発掘・発掘された日本列島 2014」に出展（全国で5箇所。九州では九州国立博物館でのみ開催）されていて、宮崎県での展示は初となります。特に、7,000年前の編み籠（あみかご）や動物の骨で作った道具は必見。また、珍しい人と犬の糞石（ふんせき）も展示します。

【都城の縄文時代の特記事項】

- ①国内最古級の食用植物（ネギ属、ドングリ、ツルマメ）出土
山之口町王子山遺跡
- ②南九州最古の壺（鹿児島県上野原遺跡出土の壺よりも発見も古く、時期も古い）
丸谷町下菌（しもぞの）遺跡 ★当時の小学生が発見
- ③都城盆地最大の縄文ムラ（60軒以上の竪穴住居跡のほか、装身具や祭祀用の剣が出土）
高城町細井地区遺跡群
- ④国内最古級の水田跡（縄文時代晩期の水田跡：北部九州とほぼ同じ時期）
南横市町坂元A遺跡
- ⑤火山灰でパックされた遺跡（約4200年前に霧島御池から噴火した軽石で埋もれた集落）
関之尾町伊勢谷第1遺跡
- ⑥良好な火山灰の堆積（火山灰に挟まれた地層から遺跡が見つかるため、年代が絞られる。）
- ⑦縄文時代には都城にもカモシカがいた（当時の人が捕まえて食べた動物）
安久町尾平野洞窟

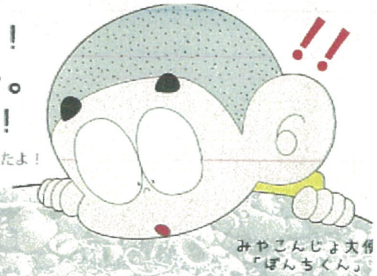
配石炉 (都城市王子山遺跡)



炭状のノビル*国内最古
(都城市王子山遺跡)

なんちー!!
そげなもんも…こげなもんもなあ…
まこち、ひったまげたあ!

共通語訳:なんだって!そんなものも…こんなものもわ…。とてもびっくりしたよ!



みやこんじょ大作
「ぼんちくん」



シカの角で作った飾り (佐賀市東名遺跡)

宮崎初!
佐賀市東名遺跡の出土品を公開!
ナント! 7,000年前のヒトとイヌのフンも!
(*公開はシンポジウムの日のみ)



編みカゴ
(佐賀市東名遺跡)

貝層 (佐賀市東名遺跡)

平成26年度 歴史シンポジウム

おどろくべき! 九州の縄文文化

日時 平成26.10.26(日) 13:00~16:30

主催: 都城市教育委員会



手向山式土器
(都城市下箇遺跡)

会場 都城市高城生涯学習センター

講師 水ノ江和同氏 (文化庁)

西田 巖氏 (佐賀市教育委員会)

近沢恒典氏 (都城市教育委員会)

入場: 無料



石の飾り
(都城市細井地区遺跡群)



問合せ: 都城市教育委員会事務局文化財課 0986-23-9547

このシンポジウムはH26年度国宝重要文化財等保存整備費補助金を利用して開催します。

東名遺跡の写真提供: 佐賀市教育委員会